

第38回 CINEX 映画塾

村橋明郎監督(関市出身)最新作!

『山中静夫氏の尊厳死』

上映&トークショー

3/21(土) 13:00~14:47 『山中静夫氏の尊厳死』上映 **全席自由**
 14:55~15:40 村橋明郎監督 トークショー

■会場/岐阜CINEX 岐阜市日/出町2-20(柳ヶ瀬・高島屋前) ■定員/90名 ■ゲスト/村橋明郎監督
 ■料金/大人:1,800円 大学生:1,500円 小・中・高校:1,000円 シニア:1,200円 (いずれも税込) ※こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます

第39回 CINEX 映画塾

『みとりし』

上映&トークショー

4/4(土) 12:30~14:20 『みとりし』上映
 14:25~15:10 柴田久美子さん トークショー

■会場/岐阜CINEX 岐阜市日/出町2-20(柳ヶ瀬・高島屋前) ■定員/90名
 ■ゲスト/柴田久美子さん(原案私は「看取り士」著者、一般社団法人「日本看取り士会」会長)
 ■料金/大人:1,500円 大学生:1,300円 小・中・高校:800円 シニア:1,000円 (いずれも税込)

交通事故で娘を亡くした58才の男が、初めて知った「看取り士」という存在。誰にでも訪れる最期の日々を支えるという仕事をセカンドライブに選んだ男の、「死」に穏やかに向き合う日々がはじまる。

柴田久美子 (しばた・くみこ)
 1952年10月12日、島根県出雲市出身。人権福祉施設に勤務後、雇員で看取りの家を創設。活動の場を本土に移し、一般社団法人「日本看取り士会」を設立。「看取り士」として旅立つ人に寄り添うかわら、「看取りの文化」を伝える講演活動などを展開している。現在、一般社団法人「なごみのみ」法人代表者、一般社団法人「日本看取り士会」会長を務めている。

交通事故で娘を亡くした58才の男が、初めて知った「看取り士」という存在。誰にでも訪れる最期の日々を支えるという仕事をセカンドライブに選んだ男の、「死」に穏やかに向き合う日々がはじまる。

▼岐阜新聞社営業局では新型コロナウイルス感染症について注視し、厚生労働省のメッセージに沿って、来場者の皆様への安全を考慮しながら、イベント開催に向けて準備をしております。今後の情勢によっては、予定を変更する可能性もございますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

岐阜CINEX劇場窓口、WEB・ファミリーマートにてチケット販売中!!

WEB・ファミリーマートでご購入の方へ ※お申し込みには「岐阜新聞映画部チケット」への会員登録(無料)が必要です。 ※チケット券面額以外に手数料が別途掛ります。 ■お問い合わせ 岐阜CINEX TEL 058-264-7151 https://www.funity.jp/tickets/gifus/showlist

岐阜新聞社営業局では新型コロナウイルス感染症について注視し、厚生労働省のメッセージに沿って、来場者の皆様への安全を考慮しながら、イベント開催に向けて準備をしております。今後の情勢によっては、予定を変更する可能性もございますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

エンジン01 in 岐阜 まちなか講座 5/31(日)

100名を超える表現者・思考者たちが講師となって岐阜に集結!さまざまな講座・イベントが開催される中、最終日には実践・体験企画「まちなか講座」が開催します。

ナンカヤローネ! 守ろう!地元の映画館

▶会場:ロイヤル劇場 ▶入券料:500円 ▶映画観覧料:600円(当日お支払いください)
 9:00~10:30 35mmフィルム上映 10:30~12:00 トークショー

講師/真木太郎【高山市出身、この世界の片隅に】プロデューサー
 後藤 栄司【岐阜市出身、岐阜新聞映画部 部長(地元ゲスト)】

ナンカヤローネ! 目からウロコの映画体験
 ▶会場:岐阜CINEX ▶入券料:500円
 10:30~12:00 上映&トークショー

講師/手塚 眞 萩原 真
 荒木 啓子(ゲスト、PFFディレクター)
 森脇 久雄(地元ゲスト、岐阜大学学長)

チケット発売中! https://enjin01.gifu.jp

キネマ旬報3月下旬 映画業界決算特別号

最新号の表紙・巻頭特集は、「Fukushima50 フクシマファイティ」。カラグラフィインタビューは「星屑の町」からのんが登場。第二特集は「2019年映画業界総決算」、「日本映画4外国映画の興行収入一覽」、「世界のヒットランキング&映画界事情」、「映画界事件簿」などで2019年の映画業界を総括しています。その他の特集は「第92回アカデミー賞のすべて」で、先日発表された結果からの座談会を、作品特集は「ジュディ・虹の彼方に」、「ジョン・ボドランの死と生」、「レ・ミゼラブル」、「星屑の町」など。

発売中/1,300円+税

平田さん(鶴沼第一小) グランプリ

映画感想文全国コンクール 小学校高学年の部

全国の小中学生を対象にした「映画感想文コンクール2019」(実行委員会主催)の全国大会グランプリ表彰式が東京都内であり、各務原市の鶴沼第一小6年の平田菜々花さんが小学校高学年の部でグランプリを獲得しました。

コンクールには過去最多の1万666点の応募があり、小学校低、中、高学年と中学校の4部門でそれぞれグランプリを決めました。19年公開の映画をたたる「キネマ旬報ベストテン表彰式」で併せて表彰されました。

平田さんは、遺伝子の疾患によりとは違う顔で生まれた少年を描いた映画「ワンダー 君は太陽」を鑑賞。周囲の反応を気にせず、自分の意思で正しいと思う行動を取る登場人物に思いを重ね、自信の体験を交えて感想文にまとめた。

表彰状を手にする平田菜々花さん(左から2人目)ら=東京都文京区、文京シビックホール

平田さんコメント/ 受賞は得られなかったが、実感がわいてきました。「ワンダー 君は太陽」はすごく面白いです。勉強になったので大好きな作品です。

3/20(金)祝▶4/3(金)

彼らは生きていた

POINT

実際に戦地で撮影された映像と、実際に戦地に赴いた退役軍人のインタビューや効果音音が息を詰らした。今までのもとは全く違う戦争ドキュメンタリー。彼ら一人ひとりが発する言葉が詳細にわたり、映画館にいながら、五感に訴えかけてきます。同じく第一次世界大戦を舞台にした「1917 命をかけた伝令」と観るのもオススメ!



第一次世界大戦 兵士たちが見た真実の戦場とは—「ロード・オブ・ザ・リング」シリーズのピーター・ジャクソン監督が当時のモノクロ映像を見事に3D化した渾身の一作

1914年、人類史上初めての世界戦争である第一次世界大戦が開戦。イギリス各地では募兵を呼びかけるポスターが多数掲出され、大半の若者たちも歳をこまかして自ら入隊。よく分からないまま志願した者も多く、国全体が異様な興奮状態に包まれていった。船でフランス入りしたイギリス兵たちは西部戦線に向かって行軍。愛国戦車も登場し、ついに突撃の日。彼らはドイツ軍の陣地へ前進する。そこへ、突然に射撃が始まり…。

アヌーク・エヌメ、ジャン＝ピエール・ルジエ監督が紡ぐ忘れられない愛の物語が、長い時を経てスクリーンに蘇る…。

製作:監督:ピーター・ジャクソン
 配給:アンプラグド
 時間:99分
 © 2019 Warner Bros. Ent. All Rights Reserved
 イギリス ニューシオラント (R15+)

6 3/20(金)祝▶4/3(金)

レ・ミゼラブル

POINT

本作でメガホンを取るラジリ監督は、舞台となるモンフェルメイユ出身で、現在その地に暮らしています。彼自身の体験をもとに、現代社会に潜む問題を浮き彫りにした意欲作「まさか「無常」という言葉が濡れ出てしまふこの現実、圧倒的な緊迫感とスチリアリッシュな映像を、ぜひスクリーンで目撃してください!



「レ・ミゼラブル」の舞台となった街で、今なお繰り返される悲劇の連鎖。現代社会の闇を、フランスの新鋭ラジリ監督がリアルに描く、衝撃の問題作!!

ヴィクトル・ユゴーの小説「レ・ミゼラブル」の舞台でもあるモンフェルメイユは、いまや危険な犯罪地域と化している。暮らすステファンは、仲間とパトロールをするうちに、複数のグループ同士が緊張関係にあることを察知する。ある日、イッサという名の少年が引き起こした些細な出来事が大きな騒動へと発展。事件解決へと奮闘するステファンたちが、事態は取り返しのつかない方向へと進み始める…。

ダミアン・ポルセル、アレクシス・マナンティ、ジェブリア・ソング、ジャンヌの新鋭ラジリ監督
 監督:脚本:ラジリ
 配給:東北新社、STAR CHANNEL MOVIES 時間:104分
 © SRAB FILMS LYL FILMS RECTANGLE PRODUCTIONS
 フランス

4 3/14(土)▶27(金)

男と女 人生最良の日々

POINT

ズルい映画だけど、観ないにはいけない。そんな感慨を87歳の女優アヌーク・エヌメを通して考える。佇まいのカッコイさは53年前の名作「男と女」(1966年)と変わらない。続編と呼ぶには野暮なほど、人生の哀切がみなぎる好編「フランス・レイ」の名曲とクロード・ルージュの流麗な映像に身を委ねる至福。映画とは絆を紡ぐ残酷で魅惑に満ちた芸術であることを思い知る。往年のファンには必見!!



恋愛映画の金字塔「男と女」のスタッフ・キャストが再集結!“愛の伝道師”クロード・ルージュ監督が紡ぐ忘れられない愛の物語が、長い時を経てスクリーンに蘇る…。

かつてはレシーション・ドライバーとして、一世を風靡する注目を集める存在だったジャン・ルイ。いまでは徐々に過去の記憶を失い始め、状況は悪化するばかり。そんな父親の姿を心配した彼の息子アンヌは、あることを決意する。多々の人の命を救いつつは英雄視される彼だったが、現地のメディアが彼を容疑者であるかのように書き立て、実名報道したことで、彼を取り巻く状況は一変。そんな状況に真を唱えるべく、彼と旧知の弁護士ライアントが立ち上がるが…。

アヌーク・エヌメ、ジャン＝ピエール・ルジエ監督が紡ぐ忘れられない愛の物語が、長い時を経てスクリーンに蘇る…。

製作:監督:ジャン＝ピエール・ルジエ
 配給:アンプラグド
 時間:99分
 © 2019 Les Films 13 - Davis Films - France 2 Cinéma
 フランス

7 3/20(金)祝▶4/10(金)

ラストレター

POINT

岩井俊二監督の巧さに脱帽。松たか子と広瀬すず、そして森七菜、神木隆之介らの演技アンサンブルが何とも心地よい。映像と音と人の息づかいが、若井ワールドと言えはそれまでだが、映画館で観るに相応しい豊潤で繊細な時間的連続。これを良い映画と呼ぶのが当然。名作「Love Letter」から25年が過ぎても、岩井俊二の映像センスと情熱は衰えない。心から応援したい映画監督です!またシネマスクリーンに来てほしいかなあ〜?



いまだ読めずにいる“最後の手紙”に込められた、初恋の記憶—日本映画に残る、珠玉のラストレターが誕生する。

裕里の姉の未映が亡くなった。裕里は未映の娘の結美から、未映宛ての同窓会の案内と、未映が結美に残した手紙の存在を告げられる。未映の死を知らせるために行った同窓会で、姉と間違ってしまう裕里。そして、初恋の相手・鏡史郎との再会から始まる不思議な文通。裕里は、未映のふりをして手紙を書き続ける。その手紙のひとつが結美に届いてしまったことで、結美は鏡史郎と未映、そして裕里の淡い初恋の思い出を辿り出す。

松たか子、広瀬すず、鹿野秀明、森七菜、小室等水越けいこ、木内みどり、鈴木慶一/豊川悦司
 監督:脚本:村橋明郎
 配給:東北新社、STAR CHANNEL MOVIES 時間:104分
 © 2020 フォックス・リナー・エンターテインメント
 ※こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます

3 3/7(土)▶19(木)

リチャード・ジュール

POINT

公開前に都内で開催されたトークイベントには、1994年の松本サリン事件で同様の報道被害を受けた河野義行氏が登壇。自分かのような状況に追い込まれた…考えさせられる映画です。フェイクニュースが問題になった現代、この映画は見てもくさず、弁護士を演じるサム・ロックウェルのさりげない優美さが、心に染み入ります。



巨匠クリント・イーストウッドが、1996年のアトランタ爆破事件の真実を描いたサスペンスドラマ。全国民が敵になったその日、容疑者にされた男の反撃がはじまる。

五輪開催中のアトランタで、警備員のリチャード・ジュールが、公園で不審なバッグを発見する。その中身は、無数の釘が仕込まれたパイプ爆弾だった。多々の人の命を救いつつは英雄視される彼だったが、現地のメディアが彼を容疑者であるかのように書き立て、実名報道したことで、彼を取り巻く状況は一変。そんな状況に真を唱えるべく、彼と旧知の弁護士ライアントが立ち上がるが…。

サム・ロックウェル、キャシー・ベイツ、ポール・ウォルター・ハウザー、オリビア・ワイルド、ジョン・ハム
 監督:クリント・イーストウッド
 配給:ワーナー・ブラザー映画 時間:131分
 © 2019 VILLAGE ROADSHOW FILMS (BVI) LIMITED, WARNER BROS. ENTERTAINMENT INC. AND RATPAC-DUNE ENTERTAINMENT LLC
 アメリカ

8 3/21(土)▶4/3(金)

山中静夫氏の尊厳死

POINT

映画から「尊厳死」を考えさせられたのは黒澤明監督の「赤ひげ」(1965年)が初めてだった。医師と患者の理解と尊敬の信頼関係はいつの時代も不可欠なもの。関市出身の村橋明郎監督が新作で取り組んだテーマも「死にかは生きか」であること。中村梅太郎演じる末期癌の患者を優しくも現実的に捉えて感動的な映画に仕上げた。長野県松本市の介護・葬儀監督の大御所・高間治が担当したことにも注目。21日のトークショーをぜひ楽しみに!



わたしには、やっておきたいことがあるのです。浅間山を望む信州の地を舞台に、人が死んでいくこと、最後まで自分らしく生き抜くことの意味を、未来の希望と共に描く感動作。

わたしには、やっておきたいことがあるのです。浅間山を望む信州の地を舞台に、人が死んでいくこと、最後まで自分らしく生き抜くことの意味を、未来の希望と共に描く感動作。

わたしの命の在り方は…。

中村梅海、津田寛治、小澤雄太、天野浩成、中西良太、増子俊文、大島蓉子、石丸謙二郎、大方斐紗子、田中美里、浅田英代子、高畑淳子
 監督:脚本:村橋明郎
 配給:マジックアワー、スーパービジョン 時間:107分
 © 2019 映画山田静夫氏の尊厳死製作委員会
 ※こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます

2 3/7(土)▶19(木)

ダウントン・アビー

POINT

イギリスの人気TVドラマシリーズの劇場版。本作のファンはもちろんだこと、はじめてご覧になる方も、観賞後はドラマシリーズが気になるはず!シリーズのあらすじを頭に入れてから見ると、より世界観に没入できます。ロケ、ササンス、コメディの絶妙な調和と、壮大な景観をぜひ劇場でお楽しみください。



ようこそ、華麗なる貴族の世界へ—全世界に旋風を巻き起こした大ヒット傑作ドラマシリーズが遂にスクリーンへ!今こそ、世界中を虜にした「本物」の物語をあなたに。

イングランド北東部、ヨークシャーにある壮麗な大邸宅「ダウントン・アビー」には、フランシス伯爵ロバート・クロリーと、その一家や使用人たちが暮らしている。そこへ英国国王夫妻が訪れることになり、長女メアリーが執事のカーンを復讐させ、パレードや豪華な晩餐会の準備を進めていた。そんな中、一族やメイドたちのスキャンダル、ロマンス、陰謀が次々と巻き起こっていく—。

ヒュー・ボネビル、ジム・カーター、シエル・ドゥカリー、エリザベス・マクガバン、マギー・スミス、メル・ギブソン、スタウントン・ベネロー・ワイルド
 監督:マイケル・エンゲラー 配給:東宝東和 時間:122分
 © 2019 FOCUS FEATURES LLC. ALL RIGHTS RESERVED.
 イギリス アメリカ

9 3/28(土)▶4/10(金)

母との約束、250通の手紙

POINT

フランスを代表する文学賞・ゴンクール賞を史上唯一2度受賞した作家ロマン・ガリを舞台にした、「イヴ・サンローラン」のピエール・ニネ、息子を思い過ぎるが故に、時に無茶振りをしてしまう母の期待を抱えようとする息子を好演しています。250の手紙の間に、母と息子の関係が徐々に明らかになり、母は母であり、息子は息子である。



あの日、ぼくは誓った。母の途方もない夢を叶えること—フランスでもっとも愛した作家ロマン・ガリの自伝小説を映画化

思い込みが激しく負け強い強いシングルマザーのニナは、息子のロマンが余命3ヵ月と診断された山田に、生まれ育った信州・浅間山を望む地で死にたいという。そして、自分の最期を迎えるために、妻にも内緒で自らの墓を故郷に造り始める。今井は母の思いを遂げさせようとして決意するが、職業病多々の死を見つめてきた彼は自らもつ病を患ってしまう。患者と医師。そして彼らを支える家族がとりまいた、それぞれが命の在り方は…。

中村梅海、津田寛治、小澤雄太、天野浩成、中西良太、増子俊文、大島蓉子、石丸謙二郎、大方斐紗子、田中美里、浅田英代子、高畑淳子
 監督:脚本:エリック・バルビエ 配給:松竹 時間:131分
 © 2017 - HERO-CAPTHE PRODUCTION - TFI FILMS PRODUCTION - NEXUS FACTORY - UMDIA
 フランス ベルギー

1 3/19(木)まで上映中

嘘八百 京町口ワイヤル

POINT

コメディに絶妙な才能を感じる中井貴一と関西弁でセリフ回しが絶品な佐々木蔵之介の演技対決が見もの!骨董品詐欺のいかにもありそうな話を活説で軽快に展開する好編。岐阜ゆかりの織部映画登場し、なんでも鑑定団みたく興味津々な映画です。東京国際映画祭で脚本賞(賞劇愛妻物語)を受賞した足立尚の脚本がこの映画でも冴え渡ります!骨董品目利きになるためにも必見傑作。



嘘が愛に転じて、福となる!? さえない骨董コンビ再び!古田織部の幻の茶器を巡り世紀の争奪ゲーム開幕!

かつて大阪・堺で幻の利休の茶器で大勝負を仕掛けた吉右衛門の小池則夫と陶芸家の野田佐輔は、ひょんなことからお宝が眠る古都・京都で再会する。そこで出会った着物美人の志野の片づけなない想いにはだされた二人は、利休の茶湯を継承し、天下へと称された武将茶人・古田織部の幻の茶器にまつる人助けに乗り出す。だがそれが、有名古美術品店主と大御所鑑定家、陶芸王子、さらにはテレビ番組をも巻き込む大騒動に…。

中井貴一、佐々木蔵之介、広末涼子、友近、森川葵、山田裕貴、竜雷太、加藤雅也
 監督:武正晴 配給:ギャガ 時間:106分
 © 2020 嘘八百 京町口ワイヤル製作委員会
 日本

※こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます

10 3/28(土)▶

パラサイト 半地下の家族

POINT

第92回アカデミー賞で外国語映画として初めて作品賞を受賞するなど、歴史的な衝撃をもたらした傑作が、ついに岐阜CINEXに登場!「万引き家族」「家族を想うとき」などに続いて、現代に生きる家族を通して社会的テーマにスポットを当てるとともに、コメディやホラー要素も交えてエンターテインメントに昇華したポン・ジュノ監督にあっばれ!



全員失業中の一家が目指す、高台の豪邸。そこは、最高の就職先—!? ユーモア、サスペンス、アクション… 映画のすべてが詰まった超一級エンターテインメント!

全員失業中、「半地下住宅」で暮らす貧しいキム一家。長男ギウは、「高台の豪邸」で暮らす裕福なパク氏の家へ家庭教師の面接を受けに行く。パク一家の心を掴んだギウは、結いて妹のギジョンを家庭教師として紹介する。更に、妹のギジョンはある仕掛けをしていき…。「半地下住宅」で暮らすキム一家と、「高台の豪邸」で暮らすパク一家。この相反する2つの家族の出会いに、次第に想像を遙かに超える物語へと加速していく—。

ソン・ガンホ、イ・ソンギョン、チョ・ヨジョン、チェ・ウシク、バク・ソダム、イ・ジョンウン、チャン・ヘジン
 監督:ポン・ジュノ 配給:ピクサー・エント 時間:132分
 © 2019 CJ ENM CORPORATION, BARUNSON E&A ALL RIGHTS RESERVED
 韓国

※こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます

岐阜新聞 映画部

【協賛】キリンビール株式会社 大和証券
 【協力】キネマ旬報社 【企画・制作】岐阜新聞社営業局

映画みんし倶楽部 3月の活動

国内でも大きな話題となった「パラサイト 半地下の家族」がついに登場! 第92回アカデミー賞で作品賞をはじめとする4部門を受賞しました。また、同国際長編映画賞にノミネートされた「レ・ミゼラブル」も上映されるなど良作揃い! CINEX映画塾では「山中静夫氏の尊厳死」と「みとりし」の上映&トークショーも実施予定ですのでお見逃しなく!

岐阜新聞映画部Webや公式SNSでは、映画部ライターによる作品評などを紹介!

岐阜CINEX上映作品をはじめ、最新映画の作品評も掲載されていますので、ぜひご覧ください。

情報発信中!!

Twitter Facebook QR Code

映画みんし倶楽部 限定上映作品 入場料金

大人 (1,800円のところ)	大学生 (1,500円のところ)
1,500円	1,300円
シニア (1,200円のところ)	高校・中学・小人 (1,000円のところ)
1,000円	800円

サービステー

- レディースデー (毎月水曜・女性のあ) (1,200円のところ)
- ファーストデー (毎月1日) 1,000円
- エリアディ・ナイトサービス (毎月日18時以降) (1,300円のところ) 1,100円

上映作品に関するお問い合わせ 岐阜CINEX TEL 058-264-7151 (岐阜市日/出町2-20 柳ヶ瀬・高島屋前)